

## 1. はじめに：考えようみんなのパブリックトイレ

- ・ 社会生活・社会参加するためには「安心して外出できる環境」が重要である。
- ・ 安心して外出できる環境のひとつが使いやすく快適な「パブリックトイレの整備」である。
- ・ さまざまな人が利用するパブリックトイレでは、多様な人々、多様な行為、多様なニーズへの配慮が必要。
- ・ 子どもや発達障がい者、高齢者で異性による介助・同伴が必要な人や、トランスジェンダーの中には、男性用・女性用に分かれたトイレに利用しづらさを感じている人がいることが顕在化。
- ・ 男女共用のバリアフリートイレがあるが利用には気兼ねするという声もある。
- ・ 男性トイレ、女性トイレ、バリアフリートイレ、に加えて性別を問わずに利用できる男女共用（オールジェンダー）個室トイレを設置した、誰もが気兼ねなくトイレを選択できるあり方が求められる。
- ・ トイレのあり方は時代によって変化するものだと思うので、今後もあるべき姿を追求していきたい。

## 2. 性別を問わず利用できるトイレのニーズ

### 2-1. 性的マイノリティ（トランスジェンダー）



- ・ トイレに困りごとを抱えているのは性的マイノリティの中でも（LGBT）トランスジェンダー
- ・ 利用したことがあるトイレについて、トランスジェンダーはシスジェンダーに比べ、男女共用トイレや多機能トイレの利用経験が多い。（出典「性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査」TOTO調べ 2018年）
- ・ 多機能トイレを利用した理由は、トランスジェンダーは1位「男女別トイレが混んでいて利用ができなかったから」49.2%。次いで、2位「自身の性や性のあり方を人に知られず利用したかったから」が40.0%で、シスジェンダーの2.9%との再が最も大きい。
- ・ トランスジェンダー（n=412）が外出先トイレでストレスを感じることは、上位より、「トイレに入る際の周囲の視線」（31.1%）、「トイレに入る際の周囲からの注意や指摘」（23.5%）、「男女別トイレしがなく、選択に困ること」（21.4%）。
- ・ 他社の視線を気にせず自由にトイレを選べる場合、トランスジェンダーFtM・MtFは「からだの性に基づくトイレ」を利用したい人も、「性自認に基づくトイレ」を利用したい人もいる。トランスジェンダーはシスジェンダーに比べ「多機能トイレ」「男女共用トイレ」の利用意向が高い。



## 2-2. 異性による介助・同伴が必要な方（乳幼児連れ／発達障がい者の保護者／高齢者の介助者）

- ・ 【乳幼児連れ】4~7歳の子どもを持つ親（n=857）は子どもが子ども自身の性別とは異なるトイレに入ることに抵抗を感じている。（（抵抗を）感じる17%/やや感じる28%/あまり感じない18%/感じない12%/どちらともえない25%）
- ・ 【発達障がい者の保護者】発達障がい者の保護者（n=81）に、お子様と一緒に利用トイレがなくて困ることがあるかを聞くと困ることがある26%、やや困ることがある31%で半数を超える。
- ・ 【高齢者の介助者】外出先のトイレを利用する際に高齢なご親族を介助・見守りする方に困りごとを伺った。回答者（介助者）とご親族（被介助者）の性別が異性介助か同性介助かで分けて集計した。困りごとがあると回答した人のうち、異性介助（n=59）では「男女共用のトイレがないこと」が1位の困りごと（異性介助54.2%/同性介助13.7%）。「2人では入りにはブースが狭い」（異性介助42.4%/同性介助54.9%）、「手すりがない」（異性介助40.7%/同性介助43.1%）は共通の困りごと。（同性介助：n=51）

## 3. 事例から見る男女共用トイレの模索

TOTOの専門家向けWEBサイト「COM-ET（コメント）」にてパブリックトイレの現場事例を多数掲載しております。よろしければご覧ください。（WEB検索：TOTO COM-ET、⇒『事例』）

建物用途	現場名	水まわりの特長 / URL	詳細はこちら※
交通施設	横浜高速鉄道みなとみらい線・東急電鉄東横線 横浜駅	横浜高速鉄道みなとみらい線と東急電鉄東横線が相互直通運転する横浜駅は、開業から約16年が経過。現場の実態を調査したうえで改修を実施、混雑緩和をはかるとともに、性的マイノリティにも配慮した快適なトイレが実現した。  <a href="https://jp.toto.com/com-et/jirei/2108/">https://jp.toto.com/com-et/jirei/2108/</a>	
観光施設	TOTO 宮島おもてなし トイレ	広島県廿日市市とTOTOがパートナーシップ協定に基づき、官民協働で設置した観光客の利便性向上のための複合施設。最新鋭のトイレ機器を用いて多様な方への配慮や機能分散を図り、これからの観光地トイレのひとつの指標となるトイレが完成した。  <a href="https://jp.toto.com/com-et/jirei/2057/">https://jp.toto.com/com-et/jirei/2057/</a>	

商業施設	大丸東京店 2F トイレ	<p>「大丸東京店」は、JR 東京駅直結した立地という特性から、来客数が多い大型百貨店。お客様の満足度向上を目指し、最も利用率が高い2Fトイレの改修を実施。特に女性トイレは、利用者の待ち行列緩和のために、大便器ブースを増設した。また、男女共用のだけれどもトイレを1ヶ所増設することで、多様なお客様のニーズに対応している。</p> <p><a href="https://jp.toto.com/com-et/jirei/1940/">https://jp.toto.com/com-et/jirei/1940/</a></p>	
商業施設	東京ポートシティ竹芝	<p>「東京ポートシティ竹芝」は、国家戦略特別区域計画の特定事業として誕生した大規模複合施設。オフィスタワーは、その中核となる。トイレも、ワーカーが快適に過ごせるオフィスフロアトイレをはじめ、商業ゾーンには男女別トイレと個室完結型の ALL GENDER トイレを配するなど、国際ビジネス拠点にふさわしいものとなっている。</p> <p><a href="https://jp.toto.com/com-et/jirei/2174/">https://jp.toto.com/com-et/jirei/2174/</a></p>	
小学校	豊川市立三蔵子小学校	<p>豊川市では、便器の洋式化率向上とともに、特に性的マイノリティへの対応も視野に入れ、小中学校におけるトイレ改修を推進。改修により、清潔さ、雰囲気ともに一変した「三蔵子小学校」では、特に1Fにひとつの入口の先に目的別の個室を備えた「みんなのトイレ」を設置。だれもが安心して使える環境が整備された。</p> <p><a href="https://jp.toto.com/com-et/jirei/2197/">https://jp.toto.com/com-et/jirei/2197/</a></p>	

※通信料はお客様のご負担となります。ご利用環境によって再生・閲覧できない場合があります。

#### 4. さいごに

性別と問わずに利用できる男女共用（オールジェンダー）トイレの設けた方はさまざま。

- ・男女トイレ+バリアフリートイレ+男女共用個室トイレ
- ・男女トイレ+バリアフリートイレ（男女共用個室トイレを兼用）
- ・すべて個室トイレ（男性+女性+男女共用）
- ・すべて個室トイレ（すべて男女共用）

どれが正解ということはなく、現場の建物用途、規模、利用者、トイレが設置される位置など状況によってさまざまなあり方や組み合わせ方があると考えている。今後も設計者の方、建築主の方などとの協業を通じて、一人でも多くの方が気兼ねなく快適に利用できるトイレを考えていきたい。

## 【関連情報のご紹介】

WEB サイト「TOTO のユニバーサルデザイン」にて、パブリックトイレのユニバーサルデザインに関する各種情報をご紹介します。よろしければご覧ください。

	分類	内容	イメージ	詳細はこちら ※
1	調査レポート	性的マイノリティのトイレ利用に関するアンケート調査 <a href="https://jp.toto.com/ud/summary/post08/report2018.pdf">https://jp.toto.com/ud/summary/post08/report2018.pdf</a>		
2	コラム	研究を重ねた、多様な人に配慮した男女共用トイレが実現。使用者の声から見た、その使い勝手とは？ (横浜高速鉄道みなとみらい線・東急電鉄東横線 横浜駅) <a href="https://jp.toto.com/ud/style/plus/story08.htm">https://jp.toto.com/ud/style/plus/story08.htm</a>		
3	コラム	発達障がいや“手がかり”として、すべての人に使いやすいトイレを考える。 <a href="https://jp.toto.com/ud/style/plus/53.htm">https://jp.toto.com/ud/style/plus/53.htm</a>		
4	WEB サイト	パブリックトイレのUD (ユニバーサルデザイン) みんなのホンネ <a href="https://jp.toto.com/ud/public/">https://jp.toto.com/ud/public/</a>		

※通信料はお客様のご負担となります。ご利用環境によって再生・閲覧できない場合があります。

## 【プロフィール】

佐藤 敬子

TOTO 株式会社 UD 推進グループ 企画主査

2005 年 TOTO 株式会社入社、パブリックトイレのレイアウト提案や提案コンテンツの制作に従事。2015 年よりユニバーサルデザイン視点での販売促進・商品開発支援に携わる。多様な人の水まわりの利用実態やニーズを調査・研究し、一人でも多くの方が使いやすいトイレのあり方を提案。